板橋区立赤塚第二中学校　学校だより　＜第１１号＞

芙　蓉

教育目標「立志・鍛錬・協調」

令和６年３月１４日
校長　木村　知広
〒175-0094
板橋区成増 3-18-1
TEL (3939)0247

時間・場所・場面

校長　木村　知広

令和５年度の教育活動も残り数日となりました。今年度一年間を振り返ると、様々な場面で一生懸命に努力する姿、仲間を思いやる姿、笑顔、そして成長した姿など、本当に素晴らしい皆さんの姿に出会うことができて、とても嬉しかったです。皆さん、本当によく頑張ってくれました。ありがとうございました。

また、このように生徒一人一人が立派に成長できたのは、ひとえに保護者・地域の皆様のご支援のおかげです。一年間のご支援・ご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。

さて、春は、卒業式や入学式、入社式等の式が多く開催されますが、このような式では、いつもとは違ったフォーマルな服装や式に見合った行動が求められます。これは、式を重んじるということに加え、参加された方々に失礼のないようにしようという考え方で、「ＴＰＯに合わせる」「ＴＰＯをわきまえる」などと言われます。「ＴＰＯ」とは、Time（時間）、Place（場所）、Occasion（場面）という３単語の頭文字を繋げた言葉で、日本初のオリンピックである「東京オリンピック」の開催にあたって、「海外の人々に失礼が無いような服装をしよう」と、ＴＰＯという概念が 1964 年に生まれました。また、このＴＰＯという言葉は和製英語なので、そのまま言っても英語圏では通じませんが、まったく同じ言葉が無いからといって、似た概念が無いわけではありません。場面に応じた礼儀が大切なのは、万国共通なものですので、今日まで定着した考えです。

そこで、ＴＰＯをわきまえるということを右の図をもとに考えてみます。携帯電話で通話しながら、足を組みポップコーンを食べることは、自宅ならば問題ないかもしれませんが、公共の場で行うと迷惑をかけているかもしれません。また、リュックを背負って通学することは問題ありませんが、公共交通機関等の中では、気がつかないうちに迷惑をかけているかもしれません。このように同じ行動でもそれを行う場所や場面によっては問題になる可能性があります。

ＴＰＯをわきまえるということは、時間・場所・場面に適した服装や言動をとるということで、他者への配慮も忘れないということです。さらに言葉を言い換えるとマナーを守るということです。この春から進学・進級に伴って新しいことにチャレンジしたり、行動範囲が広くなることもあるかと思います。特に、新しい場所・場面では、他者への配慮を忘れないためにも、ＴＰＯ（時間・場所・場面）をわきまえて判断していきましょう。

最後に、学期末等の節目では、「自分の言動を客観的に捉え、次に向けて継続する点と改善する点を見つけ出し、その継続する点と改善する点を実行する」といったサイクルができるよう、自身の言動を振り返ることが大切と伝えてきました。ぜひ、「人との関わりに関すること」「集団や社会との関わりに関すること」の視点から自らの言動を振り返り、４月を迎える準備をしてください。

一年間、本当によく頑張りました。そして、ありがとうございました。

生徒の活躍

○第 76 回板橋区民大会　ロードレース大会

男子１年 3km 競走　第１位
男子２年 3km 競走　第２位　　第３位
女子２年 3km 競走　第１位

○板橋区書き初め大会 in 大東文化大学

大東文化大学書道研究所所長賞

○第 44 回ホームソーイング小･中･高生作品コンクール　佳作賞（ワンピース）

○感謝状　◇第 73 回社会を明るくする運動作文コンテスト参加
◇健康支援リーフレット「I LOVE スマホーすてきなアイ 30･30･20」作成　８年保健委員会

☆令和６年度の主な行事予定　※詳細は４月に配布する年間行事予定をご確認ください

４月　８日（月）始業式
４月　９日（火）入学式
４月１１日（木）９年保護者会（午後）
４月１５日（月）８年保護者会（午後）
４月１６日（火）７年保護者会（午後）
４月２０日（土）授業公開①（午前）
５月　２日（木）部活動保護者会（午後）
５月１８日（土）授業公開②（午前）／保護者引渡訓練
５月２１日（火）～２３日（木）９年修学旅行
６月　１日（土）運動会（全日）　◇雨天時４日に延期
６月１５日（土）授業公開③（午前）
７月１９日（金）終業式
７月２２日（月）～２６日（金）全学年三者面談
８月　５日（月）～　７日（水）広島平和の旅（８年生より１名参加予定）
８月　７日（水）～　９日（金）長崎平和の旅（８年生より１名参加予定）
８月１６日（金）～２２日（木）板橋区中学生海外派遣事業（予定）
９月　２日（月）始業式
９月２１日（土）授業公開④（午前）／セーフティ教室
９月２５日（水）～２７日（金）７年富士見高原移動教室／８年職場体験
１０月２５日（金）合唱コンクール（全日）
１０月２８日（月）～１１月１日（金）９年三者面談
１２月　２日（月）～６日（金）全学年三者面談
１２月２１日（土）授業公開⑤（午前）／道徳授業地区公開講座
１２月２５日（水）終業式
１月　８日（水）始業式
１月１８日（土）授業公開⑥（午前）／いたばし学級活動の日
３月１９日（水）卒業式
３月２５日（火）修了式

★先人からのメッセージ★　https://doutoku.mext.go.jp/pdf/junior_high_school_moral.pdf

礼儀作法というものは、決して堅苦しいものでも、単なる形式でもないと思います。それはいわば、社会生活における潤滑油のようなものと言えるのではないでしょうか。

職場では、性格や年齢、ものの考え方など、いろいろな面で異なる人びとが相寄って仕事をしています。そのお互いの間をなめらかに動かす役割を果たすのが礼儀作法だと思うのです。

ですから、礼儀作法というものは、当然、心のこもったものでなければなりませんが、心に思っているだけでは潤滑油とはなり得ません。やはり形に表わし、相手に伝わりやすくし、心と形の両面があいまった適切な礼儀、作法であってこそ、はじめて生きてくると思うのです。

礼儀作法は
堅苦しいものではなく
単なる形式でもない、
社会生活の潤滑油です。
松下　幸之助

私たちみんなで、
小さい礼儀作法に気をつけたらなら、
この人生はもっと暮らしやすくなる。
チャールズ・チャップリン

信実と誠実なくしては、
礼儀は茶番であり芝居である。
新渡戸　稲造